



生育状況と刈取りのポイント

【生育状況】

出穂までは平年をやや上回る速さで推移しましたが、8月が低温・寡照傾向で経過したため登熟に影響が生まれました。

★あさひな管内

区 分	出 穂 期
本 年	8月3日
平 年	8月5日

【刈取り適期】

圃場ごとの収穫適期の判断は、圃場全体をよく観察し、出穂後の積算平均気温、熟色、籾水分等から判断します。成熟期は、籾の8~9割が黄色になり、穂軸の先端から3分の1程度が黄変した時期です。この基準は全ての品種にあてはまりません。通常この状態に達するには、出穂後の日平均気温の積算で1,000℃前後となります。

また、㎡当たり籾数が少ない圃場では刈取適期が早まる場合があるので注意が必要です。

H 29. 出穂後の積算平均気温による刈取適期予想

中生品種で出穂期が8月3日の場合 ⇒ 刈取適期予想は9月18日頃
(積算温度 1,000℃)

(8月末現在の予想であり、その後の天候により変動する可能性があります)

【刈取り作業の留意点】

- ① コンバイン収穫では籾水分が高いと損傷が多くなるため、籾水分が25%以下になってから刈り取りましょう。
- ② 複数の品種を刈り取る際は、倒伏・穂発芽しやすい品種(ササニシキ)や胴割れしやすい品種(まなむすめ)の刈り順を早めます。また、倒伏した稲とは刈り分けし、乾燥・調整時にも混入しないよう注意しましょう。
- ③ 複数品種の刈取りや乾燥・調整は、品種が替わる際に十分な清掃を行ない、機械内における異品種混入を防ぎましょう。
- ④ つや姫は刈り遅れによる「茶米」が発生しやすいので注意しましょう。

近年発生が多いので十分注意しましょう!

雑草種子混入事故 (クサネム)

●事故処理：混入玄米の返品・交換(運賃)

★発生要因：刈取り時に混入

★防 止 策：刈取り前の圃場周辺の草刈り、圃場内のクサネムの抜き取り



▲クサネムの種



▼クサネム (圃場)

袋詰めの際には確認を!!

